

# 第52回冷凍空調機器需要予測 調査報告書

平成17年 8 月

(抜粋)

社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会

## I. 調査方法の概要

(社)日本冷凍空調設備工業連合会の会員3,400社の中から、各構成団体の指定する500社を対象に書面記入方式で実施した。

今回も経営・企画委員会で詳細に検討、前回同様、調査票配布企業を減らし、前回回答のあった企業と各構成団体から調査項目に回答可能な業界の代表企業500社に配布、回答率の向上を図った。

500事業所の地域配分は、当会の会員数の地域別割合で換算し、決定した。

その結果、216社から回答があり、回答率43.2%（前回調査40.2%）となった。

調査票は、直接会員企業に送付、無記名にて回答をいただいた。

調査期間は、平成17年4月11日から4月22日までとし、5月10日までに回答のあった216社の回答を集計したものである。

なお、前回（第51回）の調査は平成16年4月に実施している。

## II. 分析結果の概要

(社)日本冷凍空調設備工業連合会は、2005年4月11日から22日にかけて、会員3,400社の中から任意に抽出した500社を対象に書面記入方式による第52回冷凍空調機器需要予測調査を実施し、216社（回答率43.2%）から回答を得た。

昨年4月実施の第51回調査に次ぐもので、第47回から年1回の調査となり、また、調査項目は当会の経営・企画委員会で詳細に検討し、フロン回収問題についても調査した。

フロン回収については、ほとんど（96.7%）の企業で実施しており、その処理方法は「破壊」（93.8%）「簡易再生」（33.5%）「蒸留精製」（4.6）「原材料として販売」（3.1%）の順となっている。

また、今回は、「フロンの回収量が少ないのではないか」と言われている現状を踏まえ、機器廃棄時等のフロン回収の流れについて調査を実施した。

それによると、フロン回収の依頼先は「施主から直接」が85.1%といちばん多く、次いで「ゼネコン・サブコン」（47.1%）、「解体業者」（16.3%）となっており、「解体業者」からの依頼が比較的少ないようである。

フロン回収後の回収依頼者への回収報告の方法については、日設連の「フロン回収処理管理票」を含め、何らかの伝票による報告が89.9%と9割近くにのぼっている。また、回収費用の支払い状況では、4割程度しか満足に支払いを受けておらず、6割が値引きの対象になっている現状が浮き彫りになった。

さらに、「フロンの不法放出の現場を見たか・聞いたことがある」と回答した企業は24.0%にのぼり、かなり不法放出があるように思われる。また、フロンの回収量を増やすための方策として、「マニフェスト制度の導入」が54.5%と多く、次いで「ユーザー管理制度の導入」（23.8%）、「機器管理制度の導入」（16.2%）となった。

### 3. 資本金・従業員数

今回調査より、会社規模を示す資本金と従業員数の設問を設け、回答企業のより詳細な内容を把握した。

その結果、資本金5000万円未満の企業が174社、81.3%、従業員数50人未満の企業が171社、79.5%となり、中小企業が中心となっている。

表-4 資本金

	件数	300万円未満	{1000万円未満	{5000万円未満	{1億円未満	1億円以上	無回答
合計	214	1 0.5	27 12.6	146 68.2	18 8.4	22 10.3	2 0.9
販売(取扱)別……………空調設備	136	-	16 11.8	95 69.9	10 7.4	15 11.0	2 1.4
冷凍冷蔵設備	46	1 2.2	11 23.9	31 67.4	2 4.3	1 2.2	-
その他	32	-	-	20 62.5	6 18.8	6 18.8	-
地域別(会社所在地)…北海道	8	-	-	8 100.0	-	-	-
東北	21	1 4.8	4 19.0	14 66.7	2 9.5	-	-
関東甲信越	72	-	11 15.3	49 68.1	5 6.9	7 9.7	-
中部	30	-	3 10.0	23 76.7	1 3.3	3 10.0	-
近畿	25	-	2 8.0	11 44.0	4 16.0	8 32.0	2 7.4
中国	16	-	1 6.3	11 68.8	2 12.5	2 12.5	-
四国	20	-	1 5.0	17 85.0	1 5.0	1 5.0	-
西日本	22	-	5 22.7	13 59.1	3 13.6	1 4.5	-
従業員数……………5人未満	19	-	15 78.9	4 21.1	-	-	-
5~10人未満	40	1 2.5	11 27.5	28 70.0	-	-	-
10~20人未満	57	-	1 1.8	56 98.2	-	-	1 1.7
20~50人未満	54	-	-	45 83.3	8 14.8	1 1.9	-
50~100人未満	17	-	-	11 64.7	5 29.4	1 5.9	-
100人以上	27	-	-	2 7.4	5 18.5	20 74.1	-

## 6. フロン回収

### (1) フロン回収破壊法の回収事業者登録状況

「フロン回収破壊法」は平成14年4月1日より施行され、第一種回収事業所の都道府県知事への登録状況について調査をした結果、「登録申請済み」は95.7%となり、ほとんどの事業所が登録を済ませている。また、「これから登録申請する」1.9%と合わせると97.6%となり、ほとんどの事業所が登録することになる。

さらに、登録申請した自治体数は、1県(59.6%)が一番多く、次いで2～5県(30.1%)となった。

表-11 フロン回収破壊法の回収事業者登録

	件数	登録済み 申請	登録していない 申請し	これから登録 申請する	無回答
合計	209	200 95.7	5 2.4	4 1.9	7 3.2
販売(取扱)別					
空調設備	135	131 97.0	2 1.5	2 1.5	3 2.2
冷凍冷蔵設備	46	44 95.7	-	2 4.3	-
その他	28	25 89.3	3 10.7	-	4 12.5
地域別(会社所在地)					
北海道	8	8 100.0	-	-	-
東北	20	20 100.0	-	-	1 4.8
関東甲信越	71	69 97.2	-	2 2.8	1 1.4
中部	29	27 93.1	2 6.9	-	1 3.3
近畿	24	21 87.5	2 8.3	1 4.2	3 11.1
中国	16	16 100.0	-	-	-
四国	20	18 90.0	1 5.0	1 5.0	-
西日本	21	21 100.0	-	-	1 4.5
資本金					
300万円未満	1	1 100.0	-	-	-
～1000万円未満	27	26 96.3	-	1 3.7	-
～5000万円未満	143	139 97.2	2 1.4	2 1.4	3 2.1
～1億円未満	17	16 94.1	1 5.9	-	1 5.6
1億円以上	20	18 90.0	1 5.0	1 5.0	2 9.1
従業員数					
5人未満	19	18 94.7	-	1 5.3	-
5～10人未満	40	39 97.5	-	1 2.5	-
10～20人未満	58	55 94.8	2 3.4	1 1.7	-
20～50人未満	52	51 98.1	1 1.9	-	2 3.7
50～100人未満	15	15 100.0	-	-	2 11.8
100人以上	25	22 88.0	2 8.0	1 4.0	2 7.4

表-12 登録申請をした自治体数

	件数	1 県	2 ～ 5 県	5 ～ 10 県	11 県 以上	無 回 答
合 計	196	116 59.2	59 30.1	18 9.2	3 1.5	4 2.0
販売(取扱)別…………… 空調設備	128	65 50.8	45 35.2	16 12.5	2 1.6	3 2.3
冷凍冷蔵設備	43	31 72.1	10 23.3	2 4.7	-	1 2.3
その他	25	20 80.0	4 16.0	-	1 4.0	-
地域別(会社所在地)…………… 北海道	8	8 100.0	-	-	-	-
東 北	20	16 80.0	3 15.0	1 5.0	-	-
関東甲信越	68	39 57.4	20 29.4	7 10.3	2 2.9	1 1.4
中 部	26	12 46.2	12 46.2	2 7.7	-	1 3.7
近 畿	21	3 14.3	11 52.4	6 28.6	1 4.8	-
中 国	15	8 53.3	6 40.0	1 6.7	-	1 6.3
四 国	17	12 70.6	5 29.4	-	-	1 5.6
西日本	21	18 85.7	2 9.5	1 4.8	-	-
資本金…………… 300万円未満	1	1 100.0	-	-	-	-
～1000万円未満	26	18 69.2	5 19.2	2 7.7	1 3.8	-
～5000万円未満	137	83 60.6	46 33.6	7 5.1	1 0.7	2 1.4
～1億円未満	15	9 60.0	5 33.3	1 6.7	-	1 6.3
1億円以上	17	5 29.4	3 17.6	8 47.1	1 5.9	1 5.6
従業員数…………… 5人未満	18	13 72.2	5 27.8	-	-	-
5～10人未満	39	23 59.0	12 30.8	3 7.7	1 2.6	-
10～20人未満	54	34 63.0	18 33.3	2 3.7	-	1 1.8
20～50人未満	50	33 66.0	13 26.0	4 8.0	-	1 2.0
50～100人未満	14	5 35.7	6 42.9	2 14.3	1 7.1	1 6.7
100人以上	21	8 38.1	5 23.8	7 33.3	1 4.8	1 4.5

(2) フロン回収の実施状況

フロン回収については96.7%（前回94.4%）の企業で実施しており、ほとんどの企業でフロン回収を実施している。

表-13 フロン回収の実施状況

	件数	実施している	実施していない	今年から実施する予定	無回答
合計	209	202 96.7	7 3.3	-	7 3.2
販売(取扱)別					
空調設備	133	130 97.7	3 2.3	-	5 3.6
冷凍冷蔵設備	45	45 100.0	-	-	1 2.2
その他	31	27 87.1	4 12.9	-	1 3.1
地域別(会社所在地)					
北海道	8	8 100.0	-	-	-
東北	21	20 95.2	1 4.8	-	-
関東甲信越	71	71 100.0	-	-	1 1.4
中部	29	28 96.6	1 3.4	-	1 3.3
近畿	23	21 91.3	2 8.7	-	4 14.8
中国	15	14 93.3	1 6.7	-	1 6.3
四国	20	18 90.0	2 10.0	-	-
西日本	22	22 100.0	-	-	-
資本金					
300万円未満	1	1 100.0	-	-	-
～1000万円未満	26	26 100.0	-	-	1 3.7
～5000万円未満	144	142 98.6	2 1.4	-	2 1.4
～1億円未満	16	14 87.5	2 12.5	-	2 11.1
1億円以上	21	19 90.5	2 9.5	-	1 4.5
従業員数					
5人未満	18	18 100.0	-	-	1 5.3
5～10人未満	40	40 100.0	-	-	-
10～20人未満	58	56 96.6	2 3.4	-	-
20～50人未満	54	52 96.3	2 3.7	-	-
50～100人未満	14	13 92.9	1 7.1	-	3 17.6
100人以上	25	23 92.0	2 8.0	-	2 7.4

(3) フロン回収率(売上比)

フロン回収を実施している企業において、フロン回収の売り上げが全体の売り上げに占める割合が5%未満と回答した企業は86.2%（前回88.3%）と、全体業務に占めるフロン回収のウェイトが低く、フロン回収を入替・改修工事、メンテナンスの一環として位置づけているのが現状である。

また、中部地区と四国地区でフロン回収の売り上げが50%以上と回答した企業がそれぞれ1社あり、フロン回収を専門にしている企業があることがわかる。さらに、20%以上が北海道地区と関東甲信越地区にそれぞれ1社、西日本地区に2社あり、10%以上が東北・関東甲信越・中国地区にそれぞれ1社あるなど一部にフロン回収を業として中心的に行っている企業も見られる。

表-14 フロン回収率（売上比）

	件数	0 ～ 1 % 未 満	1 ～ 5 % 未 満	5 ～ 10 % 未 満	10 ～ 20 % 未 満	20 ～ 50 % 未 満	50 % 以 上	無 回 答
合 計	196	109 55.6	60 30.6	16 8.2	5 2.6	4 2.0	2 1.0	6 3.0
販売(取扱)別…………… 空調設備	127	62 48.8	42 33.1	13 10.2	5 3.9	3 2.4	2 1.6	3 2.3
冷凍冷蔵設備	45	28 62.2	15 33.3	1 2.2	-	1 2.2	-	-
その他	24	19 79.2	3 12.5	2 8.3	-	-	-	3 11.1
地域別(会社所在地)… 北海道	8	4 50.0	2 25.0	1 12.5	-	1 12.5	-	-
東 北	19	12 63.2	5 26.3	1 5.3	1 5.3	-	-	1 5.0
関東甲信越	70	36 51.4	25 35.7	5 7.1	3 4.3	1 1.4	-	1 1.4
中 部	26	15 57.7	8 30.8	2 7.7	-	-	1 3.8	2 7.1
近 畿	20	7 35.0	9 45.0	4 20.0	-	-	-	1 4.8
中 国	14	10 71.4	3 21.4	-	1 7.1	-	-	-
四 国	18	12 66.7	3 16.7	2 11.1	-	-	1 5.6	-
西日本	21	13 61.9	5 23.8	1 4.8	-	2 9.5	-	1 4.5
資本金…………… 300万円未満	1	1 100.0	-	-	-	-	-	-
～1000万円未満	25	17 68.0	4 16.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0	-	1 3.8
～5000万円未満	139	73 52.5	48 34.5	10 7.2	3 2.2	3 2.2	1.4	3 2.1
～1億円未満	14	8 57.1	4 28.6	2 14.3	-	-	-	-
1億円以上	17	10 58.8	4 23.5	2 11.8	1 5.9	-	-	2 10.5
従業員数…………… 5人未満	18	13 72.2	3 16.7	2 11.1	-	-	-	-
5～10人未満	38	16 42.1	15 39.5	3 7.9	2 5.3	2 5.3	-	2 5.0
10～20人未満	55	28 50.9	18 32.7	4 7.3	1 1.8	2 3.6	2 3.6	1 1.8
20～50人未満	52	34 65.4	16 30.8	2 3.8	-	-	-	-
50～100人未満	12	5 41.7	4 33.3	2 16.7	1 8.3	-	-	1 7.7
100人以上	21	13 61.9	4 19.0	3 14.3	1 4.8	-	-	2 8.7

(4) 回収フロンの処理状況

フロン回収を実施している企業のうち、回収したフロンを「破壊した」企業は93.8%（前回92.8%）と、9割以上の企業が回収したフロンを破壊にまわしている。破壊以外では、「簡易再生」が33.5%（同32.6%）、「蒸留精製」が4.6%（同2.8%）「原材料として販売」が3.1%（同6.1%）の順となり、「破壊」以外にも、「簡易再生」や「蒸留精製」も若干増えている。

表-15 回収フロンの処理状況

	件数	破壊	簡易再生	蒸留精製	原材料として販売	その他	無回答
合計	194	182 93.8	65 33.5	9 4.6	6 3.1	3 1.5	8 4.0
販売(取扱)別							
空調設備	125	122 97.6	36 28.8	4 3.2	2 1.6	1 0.8	5 3.8
冷凍冷蔵設備	44	36 81.8	23 52.3	5 11.4	3 6.8	2 4.5	1 2.2
その他	25	24 96.0	6 24.0	-	1 4.0	-	2 7.4
地域別(会社所在地)							
北海道	8	7 87.5	3 37.5	1 12.5	2 25.0	-	-
東北	18	17 94.4	6 33.3	-	-	2 11.1	2 10.0
関東甲信越	69	64 92.8	21 30.4	5 7.2	2 2.9	1 1.4	2 2.8
中部	28	26 92.9	9 32.1	1 3.6	-	-	-
近畿	19	19 100.0	6 31.6	-	-	-	2 9.5
中国	14	13 92.9	4 28.6	1 7.1	-	-	-
四国	17	15 88.2	7 41.2	1 5.9	1 5.9	-	1 5.6
西日本	21	21 100.0	9 42.9	-	1 4.8	-	1 4.5
資本金							
300万円未満	1	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
～1000万円未満	24	21 87.5	12 50.0	1 4.2	-	-	2 7.7
～5000万円未満	139	130 93.5	43 30.9	8 5.8	6 4.3	3 2.2	3 2.1
～1億円未満	13	13 100.0	3 23.1	-	-	-	1 7.1
1億円以上	17	17 100.0	6 35.3	-	-	-	2 10.5
従業員数							
5人未満	17	12 70.6	9 52.9	2 11.8	-	-	1 5.6
5～10人未満	39	37 94.9	15 38.5	2 5.1	1 2.6	1 2.6	1 2.5
10～20人未満	54	50 92.6	19 35.2	3 5.6	3 5.6	1 1.9	2 3.6
20～50人未満	50	49 98.0	13 26.0	1 2.0	-	1 2.0	2 3.8
50～100人未満	13	13 100.0	3 23.1	1 7.7	2 15.4	-	-
100人以上	21	21 100.0	6 28.6	-	-	-	2 8.7



表-16 今後のフロン回収の取り組み意向

	件数	重点事業として 取り組む	重点事業として 取らない	市場状況による	無回答
合計	210	78 37.1	47 22.4	85 40.5	6 2.8
販売(取扱)別…………… 空調設備	133	55 41.4	24 18.0	54 40.6	5 3.6
冷凍冷蔵設備	46	16 34.8	11 23.9	19 41.3	-
その他	31	7 22.6	12 38.7	12 38.7	1 3.1
地域別(会社所在地)…………… 北海道	8	2 25.0	2 25.0	4 50.0	-
東北	20	10 50.0	4 20.0	6 30.0	1 4.8
関東甲信越	71	33 46.5	15 21.1	23 32.4	1 1.4
中部	29	7 24.1	9 31.0	13 44.8	1 3.3
近畿	25	6 24.0	6 24.0	13 52.0	2 7.4
中国	15	6 40.0	3 20.0	6 40.0	1 6.3
四国	20	7 35.0	4 20.0	9 45.0	-
西日本	22	7 31.8	4 18.2	11 50.0	-
資本金…………… 300万円未満	1	1 100.0	-	-	-
～1000万円未満	26	14 53.8	6 23.1	6 23.1	1 3.7
～5000万円未満	143	49 34.3	32 22.4	62 43.4	3 2.1
～1億円未満	18	6 33.3	3 16.7	9 50.0	-
1億円以上	21	8 38.1	6 28.6	7 33.3	1 4.5
従業員数…………… 5人未満	19	10 52.6	4 21.1	5 26.3	-
5～10人未満	39	14 35.9	5 12.8	20 51.3	1 2.5
10～20人未満	57	22 38.6	15 26.3	20 35.1	1 1.7
20～50人未満	53	19 35.8	13 24.5	21 39.6	1 1.9
50～100人未満	16	4 25.0	1 6.3	11 68.8	1 5.9
100人以上	26	9 34.6	9 34.6	8 30.8	1 3.7

表-18 フロン回収の依頼主

	件数	施主から直接	ゼネコン・サブコン	解体業者	その他	無回答
合計	208	177 85.1	98 47.1	34 16.3	20 9.6	8 3.7
販売(取扱)別						
空調設備	134	111 82.8	80 59.7	24 17.9	13 9.7	4 2.9
冷凍冷蔵設備	46	39 84.8	9 19.6	8 17.4	5 10.9	-
その他	28	27 96.4	9 32.1	2 7.1	2 7.1	4 12.5
地域別(会社所在地)						
北海道	8	7 87.5	4 50.0	2 25.0	1 12.5	-
東北	20	16 80.0	10 50.0	4 20.0	3 15.0	1 4.8
関東甲信越	72	61 84.7	26 36.1	16 22.2	4 5.6	-
中部	30	24 80.0	19 63.3	4 13.3	4 13.3	-
近畿	22	20 90.9	14 63.6	2 9.1	2 9.1	5 18.5
中国	16	13 81.3	9 56.3	2 12.5	1 6.3	-
四国	18	17 94.4	5 27.8	1 5.6	2 11.1	2 10.0
西日本	22	19 86.4	11 50.0	3 13.6	3 13.6	-
資本金						
300万円未満	1	-	-	1 100.0	-	-
～1000万円未満	27	23 85.2	13 48.1	5 18.5	2 7.4	-
～5000万円未満	145	123 84.8	69 47.6	23 15.9	16 11.0	1 0.7
～1億円未満	16	12 75.0	7 43.8	5 31.3	2 12.5	2 11.1
1億円以上	19	19 100.0	9 47.4	-	-	3 13.6
従業員数						
5人未満	19	16 84.2	7 36.8	2 10.5	-	-
5～10人未満	40	32 80.0	25 62.5	8 20.0	6 15.0	-
10～20人未満	57	51 89.5	18 31.6	13 22.8	6 10.5	1 1.7
20～50人未満	52	42 80.8	29 55.8	8 15.4	5 9.6	2 3.7
50～100人未満	17	14 82.4	9 52.9	2 11.8	3 17.6	-
100人以上	23	22 95.7	10 43.5	1 4.3	-	4 14.8

(8) 回収報告の方法

回収依頼者へのフロン回収の報告は、「日設連が作成した『フロン回収処理管理票』による」が35.9%、「構成団体が作成した『回収伝票』による」が39.4%と、合わせて75%以上が、業界が作成した伝票を使用して回収を管理し、回収依頼者へ報告していることがわかった。また、「自社の伝票」を使用している14.6%を合わせると9割が何らかの伝票で管理し、報告していることになる。

表-19 回収依頼者への回収報告の方法

	件数	「管理票」による 日設連が作成した	「構成団体が作成した」 「回収伝票」による	「自社独自の」 「回収伝票」等による	口頭で報告	その他	無回答
合計	198	71 35.9	78 39.4	29 14.6	8 4.0	12 6.1	18 8.3
販売(取扱)別							
空調設備	129	44 34.1	53 41.1	19 14.7	4 3.1	9 7.0	9 6.5
冷凍冷蔵設備	43	17 39.5	14 32.6	7 16.3	3 7.0	2 4.7	3 6.6
その他	26	10 38.5	11 42.3	3 11.5	1 3.8	1 3.8	6 18.8
地域別(会社所在地)							
北海道	8	3 37.5	1 12.5	3 37.5	-	1 12.5	-
東北	20	9 45.0	7 35.0	2 10.0	2 10.0	-	1 4.8
関東甲信越	69	21 30.4	36 52.2	6 8.7	3 4.3	3 4.3	3 4.2
中部	29	13 44.8	6 20.7	7 24.1	1 3.4	2 6.9	1 3.3
近畿	19	3 15.8	9 47.4	6 31.6	1 5.3	-	8 29.6
中国	15	6 40.0	6 40.0	-	-	3 20.0	1 6.3
四国	18	10 55.6	4 22.2	2 11.1	1 5.6	1 5.6	2 10.0
西日本	20	6 30.0	9 45.0	3 15.0	-	2 10.0	2 9.1
資本金							
300万円未満	1	-	-	1 100.0	-	-	-
～1000万円未満	25	11 44.0	7 28.0	2 8.0	2 8.0	3 12.0	2 7.4
～5000万円未満	142	52 36.6	55 38.7	23 16.2	5 3.5	7 4.9	4 2.7
～1億円未満	13	2 15.4	9 69.2	1 7.7	-	1 7.7	5 27.8
1億円以上	17	6 35.3	7 41.2	2 11.8	1 5.9	1 5.9	5 22.7
従業員数							
5人未満	17	10 58.8	2 11.8	1 5.9	2 11.8	2 11.8	2 10.5
5～10人未満	39	13 33.3	16 41.0	7 17.9	2 5.1	1 2.6	1 2.5
10～20人未満	56	20 35.7	25 44.6	6 10.7	1 1.8	4 7.1	2 3.4
20～50人未満	48	15 31.3	23 47.9	5 10.4	2 4.2	3 6.3	6 11.1
50～100人未満	17	5 29.4	4 23.5	7 41.2	-	1 5.9	-
100人以上	21	8 38.1	8 38.1	3 14.3	1 4.8	1 4.8	6 22.2

## (9) 回収費用について

回収費用の支払い実態について、依頼主よりフロン回収費用を「満足に支払いを受けている」が39.8%、「値引きされている」が60.2%となり、6割が値引きの対象となっていることがわかった。

また、値引率を見ると、「10～15%未満」が30.6%といちばん多く、次いで「20～30%未満」、「30～40%未満」、「15～20%未満」の順となり、平均で20.6%の値引率となった。

表-20 回収費用の支払いについて

	件数	受けていない 満足な支払いを	値引きされている	無回答
合計	201	80 39.8	121 60.2	15 6.9
販売(取扱)別				
空調設備	130	44 33.8	86 66.2	8 5.8
冷凍冷蔵設備	45	21 46.7	24 53.3	1 2.2
その他	26	15 57.7	11 42.3	6 18.8
地域別(会社所在地)				
北海道	8	4 50.0	4 50.0	-
東北	18	6 33.3	12 66.7	3 14.3
関東甲信越	72	29 40.3	43 59.7	-
中部	29	8 27.6	21 72.4	1 3.3
近畿	22	9 40.9	13 59.1	5 18.5
中国	15	9 60.0	6 40.0	1 6.3
四国	16	5 31.3	11 68.8	4 20.0
西日本	21	10 47.6	11 52.4	1 4.5
資本金				
300万円未満	1	1 100.0	-	-
～1000万円未満	26	9 34.6	17 65.4	1 3.7
～5000万円未満	140	49 35.0	91 65.0	6 4.1
～1億円未満	15	11 73.3	4 26.7	3 16.7
1億円以上	19	10 52.6	9 47.4	3 13.6
従業員数				
5人未満	18	9 50.0	9 50.0	1 5.3
5～10人未満	40	12 30.0	28 70.0	-
10～20人未満	55	17 30.9	38 69.1	3 5.2
20～50人未満	48	21 43.8	27 56.3	6 11.1
50～100人未満	17	7 41.2	10 58.8	-
100人以上	23	14 60.9	9 39.1	4 14.8

表-27 フロン回収量を増やすための方法

	件数	廃トれる 棄者の 制度を マニフ フェス 入	導 入 ユー ザ― 管理 制度 の	機 器 管 理 制 度 の 導 入	そ の 他	無 回 答
合 計	185	101 54.6	44 23.8	30 16.2	10 5.4	31 14.4
販売(取扱)別…………… 空調設備	123	73 59.3	27 22.0	16 13.0	7 5.7	15 10.9
冷凍冷蔵設備	39	19 48.7	9 23.1	10 25.6	1 2.6	7 15.2
その他	23	9 39.1	8 34.8	4 17.4	2 8.7	9 28.1
地域別(会社所在地)…………… 北海道	7	4 57.1	2 28.6	-	1 14.3	1 12.5
東 北	19	10 52.6	4 21.1	5 26.3	-	2 9.5
関東甲信越	62	30 48.4	14 22.6	13 21.0	5 8.1	10 13.9
中 部	27	17 63.0	4 14.8	4 14.8	2 7.4	3 10.0
近 畿	21	10 47.6	6 28.6	5 23.8	-	6 22.2
中 国	15	8 53.3	7 46.7	-	-	1 6.3
四 国	15	10 66.7	-	3 20.0	2 13.3	5 25.0
西日本	19	12 63.2	7 36.8	-	-	3 13.6
資本金…………… 300万円未満	1	-	-	1 100.0	-	-
～1000万円未満	19	11 57.9	3 15.8	3 15.8	2 10.5	8 29.6
～5000万円未満	131	71 54.2	32 24.4	20 15.3	8 6.1	15 10.3
～1億円未満	15	5 33.3	6 40.0	4 26.7	-	3 16.7
1億円以上	18	14 77.8	3 16.7	1 5.6	-	4 18.2
従業員数…………… 5人未満	12	7 58.3	2 16.7	3 25.0	-	7 36.8
5～10人未満	37	22 59.5	7 18.9	6 16.2	2 5.4	3 7.5
10～20人未満	54	28 51.9	13 24.1	11 20.4	2 3.7	4 6.9
20～50人未満	43	23 53.5	10 23.3	6 14.0	4 9.3	11 20.4
50～100人未満	16	6 37.5	6 37.5	2 12.5	2 12.5	1 5.9
100人以上	23	15 65.2	6 26.1	2 8.7	-	4 14.8

(10) フロンの不法放出の現状

業務用冷凍空調機器からのフロンの回収率が低いと言われているが、一部に「不法に放出している」と耳にすることもあり、その現状について調査したところ、「フロンの放出現場を見たことがある。または聞いたことがある」と回答した者は24.0%もあった。

また、フロンの不法放出の内容について以下のような回答があった。

- ①自然に放出している。
- ②回収せずに配管を切断。
- ③回収機を持たずに機器を取り外している。
- ④ネジを緩めておく（回収に行ったらフロンが無かった）。
- ⑤建物解体時に機器ごと解体している。
- ⑥機器運搬中、車両上で放出しながら走っていた。
- ⑦パッケージエアコンの室外機の冷媒管を切断したため、大きな音が生じ、工場の担当者が注意したところ「どこの業者もやっていることだ」と言われ、フロン回収協会に通報してきた。
- ⑧食品スーパー（大型店）での修理現場で、時間制限があったので、放出したとのこと。
- ⑨有料で回収し、持ち帰って会社で放出しているという話がある。

表-26 フロンの不法放出の現状

	件数	見た・聞いたことがある	ない	無回答
合計	208	50 24.0	158 76.0	8 3.7
地域別(会社所在地)……………北海道	8	3 37.5	5 62.5	-
東北	20	7 35.0	13 65.0	1 4.8
関東甲信越	71	17 23.9	54 76.1	1 1.4
中部	29	11 37.9	18 62.1	1 3.3
近畿	24	4 16.7	20 83.3	3 11.1
中国	16	2 12.5	14 87.5	-
四国	19	5 26.3	14 73.7	1 5.0
西日本	21	1 4.8	20 95.2	1 4.5